

株主優待のご案内

3月31日現在で、100株以上所有の株主様に対し、株主優待券(3割引券・5割引券)を年1回発行しております。



割引内容

下記レストランにて優待券1枚で5名様までのご飲食料金1回分を割引いたします。またはホテルトラスティ（一般ホテル）にて優待券1枚で1泊5ルームまでご宿泊料金を割引いたします。

割引対象施設

- 関東地区** イタリア料理「リストラテオツィオ」(東京ベイコート倶楽部内)、エクセレントクラブ新宿、ホテルトラスティ東京ベイサイド
- 中部地区** ローズルーム名古屋、ホテルトラスティ名古屋栄、ホテルトラスティ名古屋
- 関西地区** ローズルーム大阪、エクセレントクラブ神戸(サンメンバーズ神戸内)、ブルーノ・デル・ヴィーノ(ホテルトラスティ心斎橋内)、カフェテラス&ピストロパー マークプレイス(ホテルトラスティ神戸旧居留地内)、ホテルトラスティ心斎橋、ホテルトラスティ神戸旧居留地

※上記のほか、当社運営の下記リゾートホテル内レストランにてご利用頂けますが会員の利用状況によりご利用を承れない場合もございます。事前にご確認ください。

- エクシブ(17施設)／那須白河・山中湖・軽井沢・蓼科・箱根離宮・初島クラブ・伊豆・浜名湖・鳥羽&アネックス・琵琶湖・京都八瀬離宮・白浜&アネックス・有馬離宮・淡路島・鳴門
- サンメンバーズ(7施設)／熱海・箱根・久美浜・別府・ひるがの・京都嵯峨・神戸
- 東京ベイコート倶楽部メンバーの方、及びご宿泊者の方は、メンバー専用レストラン「24 MEMBERS' DINING」でもご利用頂けます。

優待割引券発行基準

所有株式数	100株以上500株未満	1枚 (3割引券)
	500株以上1,000株未満	1枚 (5割引券)
	1,000株以上2,000株未満	2枚 (5割引券)
	2,000株以上3,000株未満	3枚 (5割引券)
	3,000株以上5,000株未満	4枚 (5割引券)
	5,000株以上10,000株未満	5枚 (5割引券)
	10,000株以上	10枚 (5割引券)

その他

- 有効期限は翌年7月10日までです。
- 定時株主総会終了後に発送しております。(株式関係書類に同封)

※当社株式の売買単元は100株です。

エクシブ有馬離宮



第38期 事業報告書 株主通信 Vol.25

2010年4月1日～2011年3月31日

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要がある場合には、予め公告をして基準日を定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付／ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	当社のホームページに掲載する。 http://www.resorttrust.co.jp/ ※ただし、事故そのほかやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京・名古屋証券取引所 市場第1部
証券コード	4681

【未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお問い合わせ】

- お手続きお問い合わせ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-288-324 (フリーダイヤル)
- お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
株式会社みずほ銀行 本店及び全国各支店
※ただし、株式会社みずほ銀行は、未払配当金の支払いのみの
お取り扱いとなります。

【住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金受け取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等のお問い合わせ】

- ◆証券会社に口座を開設されている株主様
お手続きお問い合わせ先 お取引のある証券会社
- ◆特別口座に記録されている株主様
特別口座管理機関 住友信託銀行株式会社
お手続きお問い合わせ先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-176-417 (フリーダイヤル)
- お取扱店 住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
特別口座での留意事項 特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社
にお取引の口座を開設し株式の振替手続を行う必要があります。

INVESTORS' REPORT
April 2010 - March 2011
RESORT TRUST



CEO 伊藤 與朗

COO 伊藤 勝康

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、2011年3月11日に発生した東日本大震災によって被災された皆様並びにご家族・ご関係者の皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

2011年3月期の国内景況は、一部で回復の兆しが見えつつあったものの、雇用・所得環境、個人消費の低迷などに大きな変化は無く、加えて、3月の東日本大震災による未曾有の被害は、今後の日本経済に多大な影響を及ぼすことが想定され、2012年3月期は先行きが極めて不透明な状況となっております。

当社グループも福島県にある「グランドエクシブ那須白河」が夏頃まで一部営業停止となるなどの被害を受け、リゾート市場においても厳しい経営環境が続くものと考えております。しかしながらこのような時だからこそ、「エクセレント・ホスピタリティ・グループ」の実現を通じて日本の復興に貢献していかなばなりません。株主の皆様のお力添えを賜りながら、この困難を乗り越え、さらなる飛躍を遂げていく決意を固めております。

今後とも引き続き皆様のご支援ご鞭撻を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

2011年6月

代表取締役会長 CEO(最高経営責任者)伊藤 與朗
代表取締役社長 COO(最高執行責任者)伊藤 勝康

震災の試練を乗り越え次なる成長へ「卓越したホスピタリティ」の提供は、当社の変わらぬ使命です。

「エクシブ箱根離宮」の本格稼働などで営業・経常利益は大幅に増加

—— 当期(2011年3月期)の事業環境と業績についてお聞かせください。

当期も国内景況は本格的な回復局面入りを果たすことはかなわず、余暇市場においても、個人消費の低迷や法人の経費節減などの影響が継続しました。

こうした環境の中、当社グループは、「東京ベイコート倶楽部」の会員権販売が好調だったほか、2010年3月に開業した「エクシブ箱根離宮」の通期稼働など、地震発生までは非常に順調に推移しておりました。しかしながら、東日本大震災後、ホテルのキャンセルが発生し、また震災の影響なども含め、約61億円の特別損失を計上したことにより当期純利益は前期比21.1%減少致しました。

一方で、売上高は前期比5.1%、営業利益は前期比17.7%、経常利益は前期比22.2%の増加となりました。

—— 各事業セグメントの経営成績をご説明ください。

会員権事業においては、日本初の都市型会員制リゾートホテル「東京ベイコート倶楽部」の会員権販売が好調に推移したほか、「離宮シリーズ」第3弾となる「エクシブ有馬離宮」がこの3月に開業し、不動産部分の売上が一括計上されました。前期比ではわずかながら減収となりましたが、セグメント利益は増加しており順調に推移致しました。

ホテルレストラン等事業は、2010年3月に開業した「エクシブ箱根離宮」が通期稼働し、その運営収益や年会費などが収益貢

献したことなどにより、増収増益となりました。メディカル事業では、6月に高級有料老人ホーム運営会社のトラストガーデン(株)(旧：(株)ボンセジュールグラン)の経営権を取得するなど事業規模が順調に拡大しており、増収増益となりました。ゴルフ事業につきましては、ゴルフ場の稼働が落ち込んだこと、ゴルフ場の修繕を行ったことなどにより、減収減益となりました。

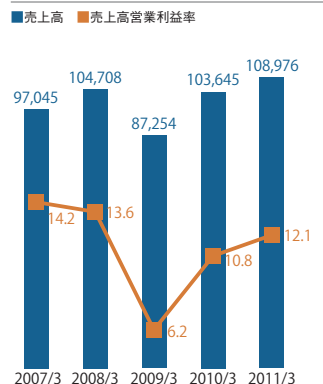
震災の影響を見込み減収を予想

—— 来期(2012年3月期)の事業計画についてお聞かせください。

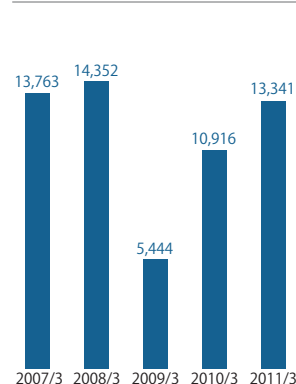
来期の事業環境については、震災に伴うレジャー自粛ムード、海外からの観光客の減少など、国内余暇関連市場にとって厳しい経営環境が続くものと考えております。会員権事業やホテルレストラン等事業へも少なからず影響があると予想され、遺憾ながら来期は減収となる見通しです。営業利益と経常利益も減少を予想しておりますが、当期純利益に関しては、震災関連の特別損失がなくなることから増益を見込んでおります。

期中の主な動きとしましては、震災で被害を受けた「グランド

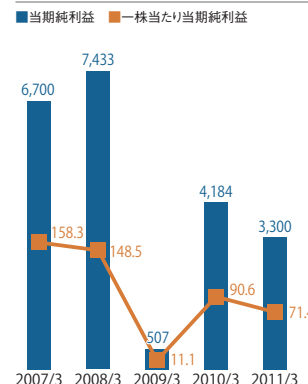
売上高(百万円)／売上高営業利益率(%)



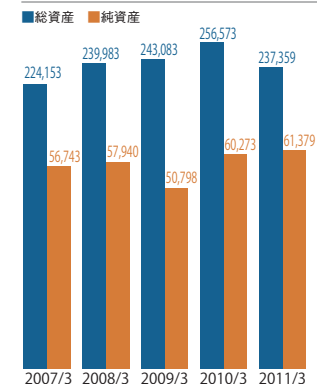
経常利益(百万円)



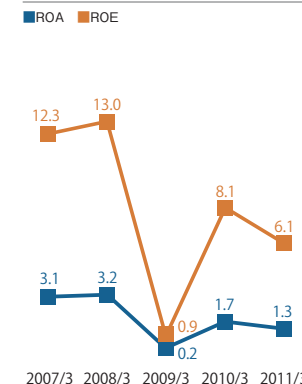
当期純利益(百万円)／一株当たり当期純利益(円)



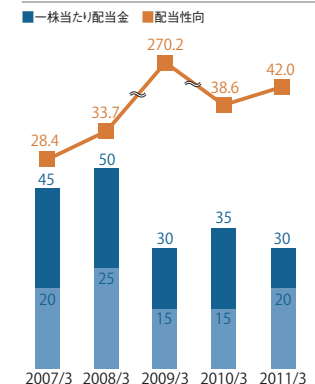
総資産(百万円)／純資産(百万円)



総資産当期純利益率(ROA)(%)／自己資本当期純利益率(ROE)(%)



一株当たり配当金(円)／配当性向(%)





エクシブ那須白河」が7月中旬に営業再開が決まったほか、2012年春には、総合リゾート施設「グランドエクシブ軽井沢 ゴルフ&スパリゾート」内に、新たな高級会員制リゾートホテル「エクシブ軽井沢 パセオ」「エクシブ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ ムセオ」が

オープンする予定です。また、同じく来春、ホテルトラスティシリーズの第6弾「ホテルトラスティ阿倍野」も開業予定です。

4つの成長戦略でさらなる飛躍を目指す

—— 中期5ヵ年グループ経営計画の進捗状況をお聞かせください。

現在取り組んでいる中期5ヵ年グループ経営計画「エクセレント・ホスピタリティ計画」は、会員制リゾートホテル事業から事業領域をさらに拡大し、最上のホスピタリティを提供する「エクセレント・ホスピタリティ・グループ」となることを目指すものです。主な成長戦略としては、顧客ターゲットの拡大、シニアレジデンスの強化、メディカル事業、海外展開を掲げております。

このうち顧客ターゲットの拡大については、「セカンドラインの強化」に重点を置いております。金融資産が1億円以上の富裕層の方が当社の会員になっていただいておりますが、世帯数が増加傾向にある準富裕層、アッパーマス層の方をターゲットとした「サンメンバーズ FLEX CLUB」や「エクシブバージョンL」などのやや低い価格帯の商品の販売に引き続き注力しながら、新たなセカンドラインの商品についても研究していきたいと考えております。こうしたセカンドラインの商品は、会員の活動状況を活性化だけでなく、将来のメインブランド商品の販売促進にもつな

がるという利点も併せ持っております。

シニアレジデンス事業については、これまでにM&Aによって6施設438室を取得しており、売上規模も順調に拡大しております。今後も引き続き介護を必要とされている方や健康者の方などを対象にした施設に注力し、お客様のライフステージに合った居住スタイル・サービスを提供できるラインナップを展開する計画です。

メディカル事業は、1994年、エクシブ山中湖内の「ハイメディック山中湖」よりスタートしており、17年間の高精度検診事業の確かな実績を基に、「総合メディカルサービス」を展開してまいります。有力医療機関との提携関係を活かした先進のがん治療や予防医療・アンチエイジングへのサポートなど、医療と健康に関する最高級のサービスを用意することで、国内はもとより海外の富裕層の需要も取り込んでまいりたいと考えております。

海外展開については、従来よりも格段に重要性を増しています。4月末には香港企業との合弁契約を締結し、海南島ポアオ地区における開発プロジェクトに参画することが決定致しました。医療をメインコンセプトにした宿泊施設のコンサルティングを提供する予定で、この事業を足がかりとして、将来的には中国本土での複数拠点展開、さらには東アジア全域への展開へつなげようと構想しております。

—— 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

東日本大震災という未曾有の災害は、我が国に大きく暗い影を落としております。当社にとりましても、短期的にはレジャーの自粛などの逆風も予想されますが、今こそ人々に必要とされる「夢と感動、美とやすらぎ」の提供を通じて社会に貢献し、これまで通り最上のホスピタリティを提供する「エクセレント・ホスピタリティ・グループ」の実現を目指してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも当社グループへのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

東日本大震災に関するご報告

2011年3月11日に発生した東日本大震災によって被災された皆様並びにご家族・ご関係者の皆様に心からお見舞いを申し上げます。今回の震災の影響と当社の支援活動につきまして、以下の通りご報告させていただきます。

当社グループの事業への影響

震災日当日に当社施設に滞在したお客様と、被災地域となった東北、関東エリアにおける当社従業員の人的被害はありませんでした。

震災後、福島県にある総合リゾート施設「グランドエクシブ那須白河 ゴルフ スキー&スパリゾート」は、ゴルフ場の陥没などの被害に遭い、お客様の安全確保の為営業を停止致しました。現在、一部客室「ザ・ロッジ」は営業を再開しており、「エクシブ那須白河」「グランディ那須白河ゴルフクラブ」は7月中旬の

営業再開が決定致しました。

また、「グランドエクシブ初島」では定期船の運行状況などを鑑み、一時営業を自粛しましたが、4月23日より営業を再開しております。

その他の施設につきましては、2011年6月29日現在、通常通りの営業を行っております。

また、震災の影響を含め、連結決算で合計約61億円の特別損失を計上致しました。

被災地への支援活動

当社グループは、リゾートホテルや医療関連サービスなどホスピタリティ産業に携わる企業として、「夢と感動、美とやすらぎ」の提供を通じて社会に貢献することを使命と考えております。



4月21日、「グランドエクシブ那須白河」総支配人小林より福島県の西郷村へ義援金の目録が贈呈されました。

被災者の方々が一日も早くやすらぎを取り戻し、平穏な生活に戻れる一助となりますよう、積極的な支援活動を行っております。

具体的には、ホテルの売上金の1%を義援金として1億円を積み立て、被災地に寄付するとともに、3月16日から4月末日までに当社グループゴルフ場をご利用頂いたお客様一人につき200円を義援金として寄付させていただきました。また、お客様と従業員からの義援金もまとめて被災地へ寄付致しました。

また、支援物資として当社ホテル・ゴルフ場のある福島県西白河郡西郷村にペットボトル飲料水2万4千本を寄付致しました。その他、生活用品等の寄付を実施しているほか、当社ホテル大浴場の開放など地元被災者への支援を進めております。

六甲山系に囲まれた 幻想的な別世界。

エクシブ有馬離宮

関西の奥座敷、有馬の地で、伝統と現代・西洋と和が融合。
美しさと快適さを備えたエクシブ有馬離宮が新たな歴史を刻みます。

Classic & Stylish



1 噴き出すミストが幻想的な中庭 2 華やかなロビーへ導くオーナーズレセプション
3 スタイリッシュな中国料理レストラン

SPA & TREATMENT スパ&トリートメント

深い山の中から谷間に向かって開けた開放感あふれる露天風呂では、日常を忘れる至福の時間を堪能していただけます。トリートメントサロンでは有馬の地で採れた自然からの恵みを効果的に使用し、身体の内と外から活性化させる、ナチュラルトリートメントをご用意致しました。



JAPANESE RESTAURANT 日本料理レストラン

パティオのコリドール（回廊）を進むと現れる、水上の館をイメージした日本料理レストラン。高級感と木の持つ温かみを醸し出す鉄板焼カウンターや、プライベートな時をお過ごしいただける個室もご用意致しました。地元有馬や神戸の旬の素材を活かした情緒豊かな日本料理をお楽しみいただけます。

OWNERS ROOM オーナーズルーム

和洋の融合を感じられる、スタイリッシュな客室。様々なくつろぎのシーンをお楽しみいただけるよう多彩なバリエーションをご用意致しました。最上階のプレミアムなスイートは、バルコニーを含め500㎡を超えるエクシブ最大のオーナーズルーム。絶景を独り占めする屋外バイブラスや専用ルーフバルコニーで至福のひとつときをお過ごしいただけます。



LOBBY LOUNGE ロビーラウンジ

ヨーロッパの代表的な建築様式のひとつである、艶やかに輝くクロスヴォールト様式の大天井が特徴的なロビーラウンジ。エントランスから続く軸線の先は有馬最大級のパーティオに面しており、映し出される自然の情景がオーナーを壮麗な世界へと誘います。



access

兵庫県神戸市北区有馬町1661番地の11

- お車でお越しの場合
「西宮北 I.C.」より約10分
- 公共交通機関でお越しの場合(電車)
神戸電鉄有馬線「有馬温泉」下車徒歩10分

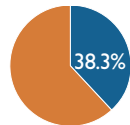


会員権のお問い合わせはこちら ☎ 0120-26-0014

会員権事業

Membership business

東京、名古屋、大阪に近く利便性の高い、高級会員制リゾートホテルの開発と会員権販売を行っております。



売上高 **41,727** 百万円 (前年同期比 1.1% ↓)
営業利益 **7,370** 百万円 (前年同期比 14.9% ↑)

会員権事業におきましては、「東京ベイコート倶楽部」の会員権販売が好調に推移しましたが、前期と比べ開業に伴う不動産売上の一括計上額が少なかったことなどにより減収増益となりました。



離宮シリーズ第三弾「エクスピ有馬離宮」がオープン

2011年3月18日、関西の奥座敷である有馬の地に「エクスピ有馬離宮」がオープン致しました。有馬は豊かな自然に抱かれた日本最古の温泉地として名高く、大阪や神戸の市街地からの交通アクセスにも恵まれています。「クラシック&スタイリッシュ」をコンセプトに、伝統のヨーロピアン様式と現代的な和の融合によるスタイリッシュな美しさ、快適さを追求致しました。これまでにないまったく新しいリゾート空間の中で、至福の時をお過ごしください。

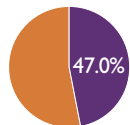
軽井沢2物件 会員権の販売を開始

2011年5月11日より、「エクスピ軽井沢 パセオ」および「エクスピ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ ムセオ」の会員権の販売を開始致しました。同物件は「グランドエクスピ軽井沢」の敷地内に建設を進めており、2012年春に開業予定です。

ホテルレストラン等事業

Hotel & Restaurant

本物志向の設備、料理、サービスを核とするホテル・レストラン運営などを行っております。



売上高 **51,241** 百万円 (前年同期比 6.2% ↑)
営業利益 **4,863** 百万円 (前年同期比 24.6% ↑)

ホテルレストラン等事業におきましては、前期に開業した高級会員制リゾートホテル「エクスピ箱根離宮」が通期稼働し、その運営収益や年会費等が収益貢献したことなどにより増収増益となりました。

「エクスピ鳥羽アネックス」20周年記念イベントを実施

おかげさまで「エクスピ鳥羽アネックス」は2011年4月で20周年を迎えました。これを記念して、毎月、和食・洋食・海鮮中華の料理長が自慢の腕を振るう美食会などのアニバーサリーイベントや、当社のイベントプロデューサーである沢本忠雄によるスペシャルショーなどの開催を予定しております。詳細は当社ホームページをご覧ください。



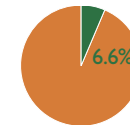
「POINT CLUB」の対象が広がりました

2010年4月より、ご宿泊やレストランなど、対象施設のご利用金額に応じてポイントをプレゼントする「POINT CLUB」をスタートしております。2011年4月からは対象施設を拡大し、「エクスピ箱根離宮」もポイント対象施設となりました。獲得したポイントは「平日ご利用金券」や「リゾートトラストグループの商品」との交換などが可能です。ご入会に関してはポイント対象施設ホテルフロントにてお問い合わせください。

ゴルフ事業

Golf

名門の名に値する高いグレードを誇るゴルフコースの開発及び運営を手がけています。



売上高 **7,235** 百万円 (前年同期比 2.1% ↓)
営業利益 **156** 百万円 (前年同期比 38.0% ↓)

ゴルフ事業におきましては、ゴルフ場の稼働が減少したこと、及びゴルフ場の修繕を行ったことなどにより減収減益となりました。

リゾートトラスト レディス2011

毎年恒例のLPGA公認トーナメント「第19回リゾートトラスト レディス」が、6月3日(金)～5日(日)、グランディ軽井沢ゴルフクラブで開催されました。浅間山麓の美しい大自然を背景に今回も熱戦が繰り広げられ、最終日は激しい優勝争いの結果、この日68とスコアを伸ばした横峯さくらが逆転で今大会初優勝を飾りました。2位タイに北田瑠衣、黄アルム、大城さつきが、5位タイに中田美枝、上原彩子が輝きました。



大会初優勝を果たした横峯さくらプロ

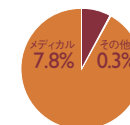
ゴルフ場レストラン 新規運営を受託

当社グループ外の経営するゴルフ場である「名四カントリークラブ (三重県四日市市)」と「京都ゴルフ倶楽部 (京都市北区)」のレストラン運営を受託致しました。それぞれ既に運営を開始しております。今回の受託により、当社が運営受託するゴルフ場レストランは、16ヶ所(うちグループ外ゴルフ場8ヶ所)となりました。

メディカル事業・その他

Medical, Others

高品質な健康関連サービスを提供する総合メディカル事業です。



メディカル 売上高 **8,473** 百万円 (前年同期比 51.9% ↑)
営業利益 **571** 百万円 (前年同期比 79.6% ↑)
その他 売上高 **298** 百万円 (前年同期比 19.3% ↑)
営業利益 **209** 百万円 (前年同期比 31.2% ↓)

メディカル事業におきましては、当期よりシニアレジデンス事業を営む子会社3社(株)ウェル・トラスト、ヒューマンライフサービス(株)、トラストガーデン(株)を連結化したほか、会員権販売が好調に推移したことなどにより増収増益となりました。

国立がん研究センターと共同研究契約を締結

当社子会社の株式会社CICSは2011年1月、加速器を用いるホウ素中性子補足療法(BNCT)の先端的治療法確立を目的として、国立がん研究センターと共同研究契約を締結しました。BNCTはがん細胞だけを選択的に死滅させることのできる画期的な治療法です。

国立がん研究センターは、3年後を目処に臨床研究を開

始し、この治療法の開発を進めていく予定です。

当社グループは、既に日本で唯一、過酸化水素を活用したIMRT治療を行う東京放射線クリニックの運営支援業務を行っております。

今後も最先端のがん治療を提供できるよう研究・協力体制を強化して参ります。



CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

連結財務諸表

連結決算の概要

資産

- ① 流動資産は、前連結会計年度に比べて、17.0%減少し、100,047百万円となりました。これは、主に現金及び預金が5,838百万円減少したことや、営業貸付金が2,036百万円減少したこと、有価証券が3,900百万円減少したこと、仕掛販売用不動産が8,676百万円減少したことなどによります。
- ② 固定資産は、前連結会計年度に比べて、0.9%増加し、137,311百万円となりました。これは、主に買収し連結子会社となったトラストガーデン株の資産が1,397百万円増加したことなどによります。
- ③ この結果、総資産は、前連結会計年度に比べて7.5%減少し、237,359百万円となりました。

負債

- ④ 流動負債は、前連結会計年度に比べて、30.3%減少し、45,652百万円となりました。これは、主に借入金及び社債が減少したことなどによります。
- ⑤ 固定負債は、前連結会計年度に比べて、0.4%減少し、130,326百万円となりました。これは、主に借入金及び社債が減少したことなどによります。
- ⑥ この結果、負債合計は、前連結会計年度に比べて、10.4%減少し、175,979百万円となりました。

純資産

- ⑦ 純資産合計は、前連結会計年度に比べて、1.8%増加し、61,379百万円となりました。これは、主に利益剰余金が1,139百万円増加したことなどによります。

損益

- ⑧ 損益状況は、「東京ベイコート倶楽部」の会員権販売が好調に推移したほか、「エクシブ箱根離宮」が通期稼働したのに加え、「エクシブ有馬離宮」の開業により不動産部分の売上が一括計上されました。この結果、連結売上高は108,976百万円（前連結会計年度比5.1%増）、営業利益は13,172百万円（前連結会計年度比17.7%増）、経常利益は13,341百万円（前連結会計年度比22.2%増）、当期純利益は3,300百万円（前連結会計年度比21.1%減）となりました。なお、東日本大震災の影響による復旧費用、開発の長期化が確定した施設などの減損損失等を含め、特別損失61億円を計上しています。

連結貸借対照表

単位：百万円

	当連結会計年度 2011年3月31日現在	前連結会計年度 2010年3月31日現在
資産の部		
① 流動資産	100,047	120,546
② 固定資産	137,311	136,027
有形固定資産	102,223	102,417
無形固定資産	3,833	3,723
投資その他の資産	31,254	29,886
③ 資産合計	237,359	256,573
負債の部		
④ 流動負債	45,652	65,480
⑤ 固定負債	130,326	130,820
⑥ 負債合計	175,979	196,300
純資産の部		
株主資本	54,811	52,976
資本金	14,258	14,258
資本剰余金	13,906	13,906
利益剰余金	35,016	33,877
自己株式	△8,369	△9,066
その他の包括利益累計額	△198	257
新株予約権	366	189
少数株主持分	6,400	6,849
⑦ 純資産合計	61,379	60,273
負債・純資産合計	237,359	256,573

連結損益計算書

単位：百万円

	当連結会計年度 2010年4月1日から 2011年3月31日まで	前連結会計年度 2009年4月1日から 2010年3月31日まで
⑧ 売上高	108,976	103,645
売上原価	28,247	28,635
売上総利益	80,728	75,009
販売費及び一般管理費	67,556	63,818
⑧ 営業利益	13,172	11,191
営業外収益	808	708
営業外費用	639	983
⑧ 経常利益	13,341	10,916
特別利益	668	21
特別損失	6,142	4,026
税金等調整前当期純利益	7,866	6,911
法人税、住民税及び事業税	5,493	6,653
法人税等調整額	△744	△2,736
少数株主損益調整前当期純利益	3,117	—
少数株主損失(△)	△183	△1,190
⑧ 当期純利益	3,300	4,184

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

	当連結会計年度 2010年4月1日から 2011年3月31日まで	前連結会計年度 2009年4月1日から 2010年3月31日まで
⑨ 営業活動によるキャッシュ・フロー	14,126	21,270
⑩ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,962	△5,341
⑪ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,131	△1,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額	△10,967	14,472
現金及び現金同等物の期首残高	31,592	17,060
連結範囲変更による増加額	821	59
現金及び現金同等物の期末残高	21,446	31,592

⑨ 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動による資金は14,126百万円の増加（前連結会計年度比7,144百万円の減少）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益7,866百万円、減価償却費6,185百万円などであります。

⑩ 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動による資金は5,962百万円の減少（前連結会計年度比620百万円の減少）となりました。これは、主に有形・無形固定資産の取得による支出5,202百万円などによるものであります。

⑪ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動による資金は19,131百万円の減少（前連結会計年度比17,674百万円の減少）となりました。これは、主に借入金の返済及び社債の償還などによるものであります。

連結株主資本等変動計算書（2010年4月1日から2011年3月31日まで）

単位：百万円

	株主資本					その他の包括利益累計額 その他有価証券 評価差額金	新株 予約権	少数株 主持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計				
2010年3月31日残高	14,258	13,906	33,877	△9,066	52,976	257	189	6,849	60,273
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△1,847		△1,847				△1,847
当期純利益			3,300		3,300				3,300
自己株式の取得				△1	△1				△1
自己株式の処分			△156	698	542				542
連結範囲の変動			△157		△157				△157
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△456	176	△448	△729
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,139	696	1,835	△456	176	△448	1,106
2011年3月31日残高	14,258	13,906	35,016	△8,369	54,811	△198	366	6,400	61,379

香港企業との合併契約を締結致しました。

当社は2008年4月に発表した中期5ヵ年グループ経営計画の中で、成長戦略の1つとして海外展開を目指しています。その第一歩としてこの度香港企業と合併契約を締結し、香港の現地企業 United Ocean Medical Managemet (以下：UOMM) へ出資致しました。

UOMMが設立予定の中国事業会社を通じて、当社グループが運営支援業務を行う「東京ミッドタウンクリニック」「東京放射線クリニック」のがん治療や検診へのインバウンド（海外からの受診者・患者の取り込み）を進める予定です。またUOMM自身は中国海南省ボアオ地区のリゾート開発「楽島プロジェクト」内に開設される医療機関のコンサルティングを行います。

これらの事業を通じて、中国富裕層のニーズ把握や当社グループのブランド醸成を進め、将来的にはメディカル事業やホテル事業、レストラン事業等の中国本土への事業展開を目指します。

CHINA

● 香港

● 海南島 ボアオ地区

JAPAN



楽島プロジェクト ホテル開業コンサルティング参画

楽島プロジェクトでは、UOMMがコンサルティングを行う医療機関と一体で開発される宿泊施設の開業コンサルティングを当社自身が開始する予定です。

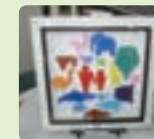
CSR活動

2010年10月に名古屋で行われた生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）においての当社グループの啓蒙支援活動の内容をご報告させていただきます。

おりがみプロジェクト



各施設にブースを設置し、お客様に動物のおりがみを折っていただき10年後の地球へのメッセージを書いていただきおりがみ教室を開催しました。集まったおりがみはCOP10期間中にIUCN（国際自然保護連合）に届けられました。



IUCNでの事例発表

COP10期間中に会場で行われたIUCN（国際自然保護連合）の活動発表ステージに招かれ、弊社専務の江幡より当社の活動の事例発表を行いました。



「ホテルトラスティ名古屋栄」での啓蒙支援活動

2010年5月22日、生物多様性の日にラウンジでオリジナルランチョンマットを使用し、宿泊者へはノベルティを配付する啓蒙支援を行いました。

COP10メモリアルツリーを植樹

「グランドエクシブ軽井沢」と「グランディ軽井沢ゴルフクラブ」では、COP10記念樹として、2010年9月にモミの木を植えました。



「グランディ浜名湖ゴルフクラブ」で「とおとうみ浜松オープン」を開催

2011年5月16日（月）から22日（日）にかけて、JGTO（日本ゴルフツアー機構）公認の男子プロゴルフツアートーナメント「とおとうみ浜松オープン」が当社「グランディ浜名湖ゴルフクラブ」で開催されました。「とおとうみ浜松オープン」は“みんなでつくるゴルフトーナメント”を合言葉に、特定の冠スポンサーを付けない、地域密着型のトーナメントとして今季新設されました。最終日は2位タイでスタートした小林正則がこの日64をマークした石川遼との激しいプレーオフの末、ツアー初優勝を飾りました。



CORPORATE DATA

会社概要 (2011年3月31日現在)

会社概要

会社名	リゾートトラスト株式会社 (Resorttrust, Inc.)
創業	1973年4月
本社所在地	〒460-8490 名古屋市中区東桜二丁目18番31号 TEL (052) 933-6000 (大代)
資本金	142億5,811万円
事業内容	会員権事業、ホテルレストラン等事業、メディカル事業、ゴルフ事業、その他
従業員数	4,157名 (連結)
事業所	東京本社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木四丁目36番19号 リゾートトラスト東京ビル TEL (03) 6731-0001 (代)
	大阪支社 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満四丁目15番18号 プラザ梅新2・3F TEL (06) 6315-8686 (代)
	横浜支社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目19番1号 LIVMO ライジングビル3F TEL (045) 477-5251
HPアドレス	http://www.resorttrust.co.jp/

連結子会社一覧

(株)ジェス	(株)CICS
(株)サンホテルエージェンツ	(株)メイプルポイントゴルフクラブ
アール・シー・アイ・ジャパン(株)	(株)オークモントゴルフクラブ
(株)コンプレックス・ビズ・インターナショナル	(株)ウェル・トラスト
リゾートトラストゴルフ事業(株)	ヒューマンライフサービス(株)
(株)ハイメディック	トラストガーデン(株)
(株)東京ミッドタウンメディスン	
アール・ティー開発(株)	
ジャストファイナンス(株)	
ベストクレジット(株)	
アール・エフ・エス(株)	

役員

代表取締役会長	伊藤 與朗 CEO (最高経営責任者)
代表取締役社長	伊藤 勝康 COO (最高執行責任者)
専務取締役	高浪 宣昭 取締役 高木 直
専務取締役	江幡 幸久 取締役 伏見 有貴
専務取締役	河崎 信彦
専務取締役	伊藤 正昭 監査役 川瀬 隆生
常務取締役	内山 敏彦 監査役 谷口 嘉孝
常務取締役	新谷 敦之 監査役 相羽 洋一
常務取締役	林戸 里巳 監査役 赤堀 聰

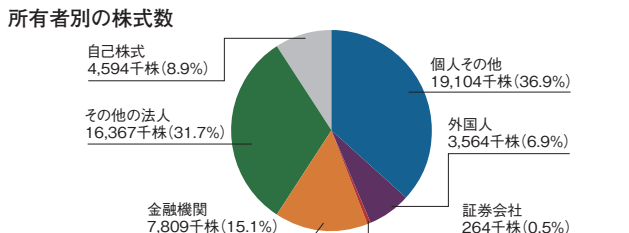
株式の状況

■発行可能株式総数	150,000,000株
■発行済株式の総数	51,705,748株
■株主数	18,404名
■大株主	

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
(株)宝塚コーポレーション	6,709	13.0
(株)ジーアイ	1,780	3.4
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)[信託口]	1,780	3.4
(有)ケー・アイ・コーポレーション	1,728	3.3
サッポロビール(株)	1,675	3.2
伊藤與朗	1,531	3.0
日本マスタートラスト信託銀行(株)[信託口]	1,061	2.1
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)[信託口4]	815	1.6
住友生命保険相互会社	777	1.5
リゾートトラスト社員持株会	737	1.4

*上記の他、当社が保有している自己株式が4,594千株(8.9%)あります。

株式分布状況



RESORT LINE-UP

リゾートラインナップ

● エクシブ



グランドエクシブ那須白河

〒961-8091 福島県西白河郡西郷村大字熊倉字雀子山3
TEL. 0248-25-8111 (代)

グランドエクシブ軽井沢

〒389-0115 長野県北佐久郡軽井沢町大字湯分字東かじか沢23-1
TEL. 0267-46-3331 (代)

グランドエクシブ初島クラブ

〒413-0004 静岡県熱海市初島800
TEL. 0557-67-3000 (代)

グランドエクシブ浜名湖

〒431-1207 静岡県浜松市西区村郷町字志津ノ前4620
TEL. 053-488-0111 (代)

グランドエクシブ鳴門

〒771-0376 徳島県鳴門市北灘町折野字上三津167-3
TEL. 088-683-8111 (代)

エクシブ山中湖

〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野562-12
TEL. 0555-65-9000 (代)

エクシブ山中湖サンクチュアリ・ヴィア

〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野562-15
TEL. 0555-65-9000 (代)

エクシブ蓼科

〒391-0301 長野県茅野市蓼科高原北山4035
TEL. 0266-71-8111 (代)

エクシブ箱根離宮

〒250-0404 神奈川県足柄下郡箱根町宮ノ下112-2
TEL. 0460-85-0111 (代)

エクシブ伊豆

〒413-0231 静岡県伊東市富戸1317-5243
TEL. 0557-51-0001 (代)

エクシブ鳥羽

〒517-0021 三重県鳥羽市安楽島町字ニエ212-1
TEL. 0599-26-4411 (代)

エクシブ鳥羽アネックス

〒517-0021 三重県鳥羽市安楽島町字二地169-2
TEL. 0599-26-4400 (代)

エクシブ琵琶湖

〒521-0004 滋賀県米原市磯1477-2
TEL. 0749-52-6111 (代)

エクシブ京都 八瀬離宮

〒601-1254 京都市左京区八瀬野瀬町74-1
TEL. 075-707-2888 (代)

エクシブ白浜

〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野字西山1670-76
TEL. 0739-42-2522 (代)

エクシブ白浜アネックス

〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野字西山1670-44
TEL. 0739-43-0101 (代)

エクシブ有馬離宮

〒651-1401 神戸市北区有馬町1661-11
TEL. 078-907-4111 (代)

エクシブ淡路島

〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷字古茂江1275-3
TEL. 0799-23-3300 (代)

● ベイコート倶楽部



東京ベイコート倶楽部

〒135-0063 東京都江東区有明3-1-15
TEL. 03-6700-1111 (代)

● リゾーピア



リゾーピア箱根

〒250-0408 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1320-1239
TEL. 0460-82-0011 (代)

リゾーピア熱海

〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-93
TEL. 0557-83-5959 (代)

リゾーピア久美浜

〒629-3422 京都府京丹後市久美浜町湊宮1302-2
TEL. 0772-83-1380 (代)

リゾーピア別府

〒874-0831 大分県別府市堀田7組の1
TEL. 0977-25-2111 (代)

● サンメンバーズ

サンメンバーズひるがの

〒501-5301 岐阜県郡上市高鷲町ひるがの4670-362
TEL. 0575-73-2221 (代)

サンメンバーズ京都嵯峨

〒616-8304 京都府京都市右京区嵯峨広沢南野町27-1
TEL. 075-882-8771 (代)

サンメンバーズ東京新宿

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-5-13
TEL. 03-3349-8601 (代)

サンメンバーズ東京新橋

〒105-0003 東京都港区西新橋3-24-5(レック御成門内)
TEL. 03-3431-1411 (代)

サンメンバーズ名古屋白川

〒460-0008 名古屋市中区栄2-7-13(ヴィア白川内)
TEL. 052-221-7931 (代)

サンメンバーズ名古屋錦

〒460-0003 名古屋市中区錦3-13-30(サンホテル名古屋内)
TEL. 052-971-2781 (代)

サンメンバーズ大阪梅田

〒530-0047 大阪府北区西天満4-15-18(プラザ梅新内)
TEL. 06-6365-7281 (代)

サンメンバーズ神戸

〒651-0056 兵庫県神戸市中央区熊内町4-13-21
TEL. 078-251-1381 (代)

サンメンバーズ鹿児島

〒892-0824 鹿児島市堀江町19-14(ホテルサンプレックス鹿児島内)
TEL. 099-225-5511 (代)

● サロン・レストラン

エクセレントクラブ新宿

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-5-13(サンメンバーズ東京新宿内)
TEL. 03-3349-0530

エクセレントクラブ熱海

〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-93(リゾーピア熱海内)
TEL. 0557-83-5959

エクセレントクラブ ローズルーム名古屋

〒460-0008 名古屋市中区栄2-7-13ヴィア白川2F
TEL. 052-203-5931

エクセレントクラブ京都嵯峨

〒616-8304 京都府京都市右京区嵯峨広沢南野町27-1
(サンメンバーズ京都嵯峨内)
TEL. 075-882-8771

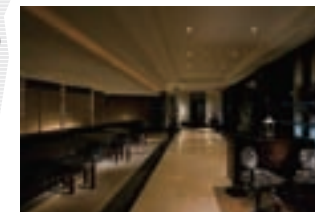
エクセレントクラブ ローズルーム大阪

〒530-0002 大阪府北区曽根崎新地1-1-16 クリストルコートビル2F
TEL. 06-6345-7337

エクセレントクラブ神戸

〒651-0056 神戸市中央区熊内町4-13-21(サンメンバーズ神戸9F)
TEL. 078-251-1381

● ホテルトラスティ



ホテルトラスティ東京ベイサイド

〒135-0063 東京都江東区有明3-1-15
TEL. 03-6700-0001 (代)

ホテルトラスティ名古屋 栄

〒460-0003 名古屋市中区錦3-15-21
TEL. 052-968-5111 (代)

ホテルトラスティ名古屋

〒460-0003 名古屋市中区錦2-11-32
TEL. 052-221-5511 (代)

ホテルトラスティ心齋橋

〒542-0081 大阪府中央区南船場3-3-17
TEL. 06-6244-9711 (代)

ホテルトラスティ神戸 旧居留地

〒650-0035 神戸市中央区浪花町63
TEL. 078-330-9111 (代)